

アジ



▲アジは保田沖の水深90メートル付近で30センチ前後の良型ぞろい

キントキ

◎このところ洲ノ崎沖でキントキが好調



# 東京湾奥金沢漁港出船 釣れる魚はすべて本命! 湾奥発のライトウイリー五目

撮影◎平林 潔

イサキ



▲イサキは20〜25センチ級がアベレージ

トゴットメバル

◎根周りではトゴットメバルもよく釣れる



カナガシラ



▲良型のカナガシラが上がった

ウマツラ



▲ウマツラもこのサイズだと引きは強烈

アカイサキ

◎アカイサキのトリプル、お見事!



▲当日はゲームロッドと小型電動リールの組み合わせで釣る人が多かった  
▶コマセ、付けエサとともにオキアミ。コマセカゴはFLサイズ、オモリ60号。ウイリー仕掛け、空バリ仕掛けは船宿で購入できる

聞き逃さないようにしましょう。  
(詳細は52ページ参照)

東京湾奥金沢漁港・忠彦丸が周年看板に掲げる人気メニューが「ライトウイリー五目」。ウイリー仕掛けや空バリ仕掛けで楽しむライトゲームで、釣れる魚はすべてが本命。3月中旬の取材日はご覧のイサキやアカイサキ、アジ、キントキ、トゴットメバル、カナガシラ、ウマツラなどが竿を曲げ、五目の釣果でクレーラーはにぎやか。日によりマダイやアマダイ、カイワリなども顔を出し、イナダ、ワラサなどが釣れる時期には青物も狙う。

目下の主な釣り場は洲ノ崎、保田沖などの水深50〜90メートル前後。ポイントにより海面から、あるいは海底からタナを取るのので指示タナのアナウンスを



▲忠彦丸は貸し竿や雨具などレンタルグッズが充実しており手ぶらで釣行することも可能

◎東京湾奥金沢漁港・忠彦丸  
野原 文雄船長